



白沢中学校生徒会は、アルミ缶を回収して車いすの寄付を行っています。

この活動は生徒会が中心となり、生徒や教職員をはじめ、地域の皆さんの協力を得て、約1年をかけてアルミ缶を回収し、リサイクル業者に依頼して車いすと交換し、福祉施設に寄付を行っているものです。

毎週金曜日の昼休みに集めたアルミ缶をつぶして、およそ200kgで一台の車いすと交換。生徒会長の三浦直人さんと副会長の渡辺さおりさんは、「社会福祉に役立ててもらうために、福祉施設に寄付をしています。今年の学校祭までに一台寄付するのが目標です」と語っていました。



▲11月19日に旧生徒会役員が市社会福祉協議会に車いすを寄付

この車いすは、昨年12月に同校の生徒会が、本宮市社会福祉協議会に寄付しました。子どもたちの善意が車いすとなって福祉に役立てられています。

たばこの健康被害を学ぶ

喫煙予防学習会は、糠沢小学校5年生とその保護者を対象に1月21日に同校で開かれました。坪井病院岩波洋院長を講師に招き、たばこが体に及ぼす害や影響などについて学びました。

この学習会は、子どもたちが喫煙に興味を持ち始める前にたばこによる健康被害を学ぶことで、喫煙防止を呼びかけるものです。子どもたちは真剣な表情で、岩波院長の話に聞き入っていました。



▶佐藤市長から賀寿の記念品を受ける佐藤さん



▶佐藤市長から賀寿の記念品を受ける千葉さん

佐藤武雄さん(稲沢字宮ノ前)は、1月1日に百歳を迎えました。賀寿のお祝いは、1月5日に自宅で行われました。毎日家族に感謝の気持ちを伝えていくという佐藤さんの長生きの秘訣は、腹八分目の規則正しい食事と、毎日目標を持って過ごすことだと語っていました。

お二人とも、これからも元気で過ごしてください。

市内ではお二人の方が百歳賀寿を迎えられました。賀寿のお祝いには佐藤嘉重市長ら多くの方々が訪れ、色紙や花束などの記念品が贈られました。

千葉フヨさん(仁井田字大木)は、12月18日に百歳を迎えられました。賀寿のお祝いは、12月23日に割烹かわはらで行われました。長生きの秘訣は、規則正しい生活と家族の支えだと語る千葉さんは、視力や聴力は日常生活に支障がなく、会話もスムーズで健康に過ごされています。

百歳おめでとーいびーます！

〜百歳賀寿〜

▶通常点検を受ける団員の皆さん

一年間の無火災を誓う 〜消防出初式〜



▶消防団全団員・全車両による市内パレード



本宮市消防団による消防出初式は、川名栄団長をはじめ本宮地区隊と白沢地区隊の団員や関係者が参加して、1月6日に本宮市総合体育館で行われました。式では、川名団長や佐藤嘉重市長からの訓辞の後、通常点検などが行われました。

また、本宮駅前を中心にラッパ隊の演奏に合わせて、消防団員や消防車両がパレードを行い、市民の皆さんに火災予防を呼びかけました。

カメラ散歩 〜まちのホットな話題〜

「カメラ散歩」では、皆さんの「ホットで楽しい」話題を掲載しています。皆さんからの情報もお待ちしています。

秘書広報課広報広聴係 ☎33-1111(内線223)



地域の環境美化に貢献

〜松沢1区エコクラブ〜

豊かな自然環境を次世代に引き継ぐために、子どもたちに環境の大切を指導して環境美化を推進している、松沢1区エコクラブの感謝状贈呈式は12月23日に白沢公民館松沢分館で行われ、佐藤則雄福島県二本松土木事務所長から感謝状が手渡されました。また、平成14年の発足時から指導にあたり、代表の三瓶清光さんと副代表の古川洋一さんに佐藤嘉重市長から感謝状が贈られました。

松沢1区エコクラブは、福島大学などから講師を迎え、子どもたちや地域の皆さんが身近な川の水質や水生生物調査などを行い、水環境の大切さを学んだり、県道に花を植栽したり、ごみ拾いなどを実施し、地域交流を通して環境美化に貢献されています。

荒井の太々神楽 ラジオで全国に紹介！

12月28日に市の無形民俗文化財の指定を受けた荒井の太々神楽が、NHKラジオ第一放送の年末特別番組「守りたいもの 守るべきもの」で紹介され、12月31日に全国に生放送されました。番組は年の瀬を迎え、日本の伝統芸能、伝承文化など古き良き時代をしのぼうと企画され、全国6カ所から生中継されました。

荒井の太々神楽はその最後を飾る伝統芸能として全国に紹介。NHKでは荒井の太々神楽が、伝承が途絶えていたにもかかわらず復活したことは他に例がないとして選定したことです。中継では、保存会会長大橋一美さんのインタビューなどを交え、神楽を舞う姿や楽人の皆さんによる演奏が約8分間にわたり全国に放送されました。

